

# 令和8年度 第1学期 ゼミのお知らせ

## 一ゼミの受講について

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんと対話をしながら授業を行っていきます。1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。  
※都合により、日程が変更になる場合があります。その程度、案内に明示してお知らせいたします。なお、日程の確約は電話での問い合わせも可能です。

### テーマ 「心理学の世界」



五十嵐 敦 先生

会場 福島学習センター

講義概要

またまた日本心理学会刊行「心理学ワールド」の記事を、参加された皆さんと読み解きたいと思います。毎回取り上げる記事は、日本心理学会のホームページからダウンロードできます。事前に目を通しておいていただくと、皆さんとの対話もより一層楽しめるかと思えます。時には視線しながら、担当者も一緒に学びたいと思います。興味のあるテーマの回だけでもお気軽にご参加ください。

- 4月5日(日) 10:00~11:30 行動変容の臨床健康心理学-治療と予防の行動変容 心理学ワールド106
- 4月26日(日) 10:00~11:30 悲嘆研究の最新動向—理論と実践 心理学ワールド110
- 5月16日(日) 15:00~16:30 喪失後、人はそれを乗り越え成長するのか? 心理学ワールド110
- 5月23日(日) 13:00~14:30 「\*\*を控えてください」が効果的でない理由 心理学ワールド106
- 6月6日(日) 13:00~14:30 複数のウェルネス、揺れ動く規範—慢性疾患とともに「よく生きていく」ことの多義性、相反性、反語性 心理学ワールド103
- 6月27日(日) 15:00~16:30 防災とナッジとその限界 心理学ワールド102
- 6月28日(日) 13:00~14:30 アート鑑賞によって触発されるコミュニケーション 心理学ワールド109

### テーマ 「物流・ロジスティクス入門」



石川 友保 先生

会場 福島学習センター

講義概要

近年、「物流」「ロジスティクス」「サプライチェーン」という言葉を新聞やテレビで見かけるようになりました。それぞれ、私たちの生活を維持するために、とても重要です。本ゼミでは、物流・ロジスティクスの基礎的な考え方や身近な例を学びます。

- 4月12日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスと生活(私たちの生活を支えるロジスティクスについて、生活の様々な場面で役割を学びます)
- 4月19日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスの定義(ロジスティクスの基本的な内容や概念を学びます)
- 5月10日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスと流通(ロジスティクスのうち、流通を構成する商取引流通(商流)と物的流通(物流)を学びます)
- 5月24日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスの物流機能(ロジスティクスを構成する6つの物流機能を学びます)
- 6月7日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスと物流事業(貨物自動車運送業や倉庫業などの物流事業の実態を学びます)
- 6月14日(日) 10:00~11:30 ロジスティクスとマーケティング(マーケティングとロジスティクスの関わり、顧客サービスを学びます)
- 6月21日(日) 10:00~11:30 まとめ

# 令和8年度 第1学期 ゼミのお知らせ

### テーマ 「道元の『弁道話』を読む」



何 燕生 先生

会場 福島学習センター

講義概要

中世の禅僧・道元の「弁道話」を読みます。「弁道話」は漢文から和文へと転換する起点となった道元の最初の作品であり、道元が中国の禅の言葉をどのように日本語化したのか、という問題を考えるために格好の材料です。読み方としては、①「弁道話」に出てくる専門用語の意味を調べること、②原文を現代日本語に翻訳すること。これらの作業を通じて、古典の読み方、禅の考え方を学ぶことを目的とします。

- 4月5日(日) 13:00~14:30 資料を配布し、道元はどんな人物かを学ぶ。参考書として、岩波書店「思想」(No.1205、2024年9月号)「道元思想」を用います。
- 4月11日(日) 13:00~14:30 テキストを配布し、第一節から読む。端座坐禅とはなにか。
- 5月9日(日) 10:00~11:30 第二節を読む。発心求法とはなにか。
- 5月9日(日) 11:40~13:10 第三節を読む。仏家の正法とはなにか。
- 5月16日(日) 13:00~14:30 第四節を読む。五家の宗風とはなにか。
- 6月7日(日) 13:00~14:30 第五節を読む。宗門の正伝とはなにか。
- 6月20日(日) 13:00~14:30 第六節を読む—まとめに代えて

### テーマ 「イギリス文学を通して社会と文化と人びとを読む(その7)」



高田 英和 先生

会場 福島学習センター

講義概要

令和8年度の第1学期も、前年度に引き続き、近現代のイギリス文学を読みます。文学テクストを通して、時代背景および社会/文化的な事象(逃避、自由、個性など)を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらには、可能であれば文学の成立・制度化とその意義についても、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答・ディスカッション等の活動を、主体的に行なっていきます。

- 4月18日(日) 10:00~11:30 はじめに—授業概要の説明、作品/作者とその時代について
- 4月25日(日) 10:00~11:30 英文学と社会①—現実と虚構(空想)
- 5月23日(日) 10:00~11:30 英文学と社会②—人間と動物
- 5月30日(日) 10:00~11:30 イギリス文学と文化①—友愛と憎悪
- 6月13日(日) 10:00~11:30 イギリス文学と文化②—子ども(少女)と大人
- 6月20日(日) 10:00~11:30 人びとの/と English Literature—国民と国家
- 6月27日(日) 10:00~11:30 おわりに—さまざまな国、社会/文化における受容について